

ユキヒョウイベントの開催について

10月23日(月)は「世界ユキヒョウの日」に制定されています。いしかわ動物園では、世界ユキヒョウの日に先立ち、10月1日(日)にユキヒョウの保全活動を行っている任意団体「twinstrust」の木下さん姉妹をお招きして、ユキヒョウにまつわる講演、ワークショップを開催します。

1 twinstrustの木下こづえさん、さとみさん姉妹による特別講演

- ・日時：10月1日(日) 11時00分～(1時間程度)
- ・場所：動物学習センター レクチャーホール
- ・定員：60名程度 (事前申込要)
- ・内容：野生下のユキヒョウの生態や保全活動などについてのお話
※木下こづえ(双子の姉) 京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科生態環境論講座准教授
京都大学野生動物研究センター 兼任准教授
木下さとみ(双子の妹) コピーライター、CMプランナー、株式会社 電通勤務

2 ユキヒョウの九谷焼絵皿上絵付体験

- ・日時：10月1日(日) 3部制
①13時00分～ ②14時00分～ ③15時00分～
- ・場所：動物学習センター レクチャーホール
- ・定員：各回定員15名程度(事前申込要)
- ・内容：ユキヒョウの絵皿(3種類あり)に九谷五彩を使用した上絵付体験
- ・参加費：絵皿1枚につき2,000円(お支払いは現金のみです)
- ・副賞：①ユキヒョウ赤ちゃんの秘蔵写真入り証明書(3種類あり)
②ユキヒョウ赤ちゃんの秘蔵映像(3種類あり)

※特別講演・九谷焼絵皿上絵付体験の申し込み方法

電話にて受付(先着順)0761-51-8500(9時～17時)。
予約に空きがあった場合は、当日受付も行います。

3 twinstrust イベント限定販売会

twinstrustが販売しているグッズや本などを売店ダンにて販売中。取り扱いのない商品も、イベント日限定で動物学習センターにて特別販売します。

※利益はユキヒョウの保全活動に使用されます。募金箱も設置しますのでご協力をお願いいたします。

4 キルギスと日本の交流イベント

キルギスの子どもたちに描いてもらった風景画と、当園に来園されたお客様に描いてもらったユキヒョウをひとつの作品にした絵画を展示します。

※イベント終了後も10月23日(月)まで動物学習センターで展示します。

5 今後の予定

10月22日(日)に動物学習センターにて世界ユキヒョウの日関連イベントを開催します。

- ・ユキヒョウの赤ちゃんの命名式
- ・ユキヒョウのクイズ大会
- ・動物園職員によるユキヒョウについてのお話

※詳細については1週間前までにホームページ等でお知らせします。

ユキヒョウ赤ちゃんの様子について

3月31日に生れたユキヒョウの赤ちゃんは、9月9日から公開に向けての練習を行っています。最初は、ほとんど木の陰にかくれていましたが、徐々に環境にも慣れてきて、来園者の目に触れる機会も増えてきています。これからは少しずつ展示時間を延長するとともに、観察できる場所も増やしていき、通常展示ができるようにしていきたいと考えています。赤ちゃんの成長を温かく見守ってください。

・赤ちゃんについて

令和5年3月31日生まれ、メス、体重：9,945g（9月13日）

全長（頭の先からしっぽの先まで）：約140cm



<参考事項>

(1) いしかわ動物園のユキヒョウ（赤ちゃん以外）

母親：ジーマ、13歳（平成22年5月6日 ドイツのライプチヒ動物園生まれ）

令和4年1月18日に旭川市旭山動物園から来園

父親：スカイ、12歳（平成23年5月25日 多摩動物公園生まれ）

平成25年3月8日に多摩動物公園から来園。

(2) 全国での飼育頭数

9園、19頭（オス8頭、メス11頭）令和4年12月31日現在動水協調べ）

(3) その他

ワシントン条約付属書Ⅰ、「種の保存法」国際希少野生動植物種、IUCN レッドリスト危急（VU）

<写真を提供します>

・写真動画のダウンロードはこちらから → <https://xfs.jp/3VpsT>

・10月2日までダウンロードできます。

・うまくダウンロードできない場合は press@ishikawazoo.jp までメールをお送りください。

・提供画像を使用する際には、「いしかわ動物園提供」とクレジットを入れください。